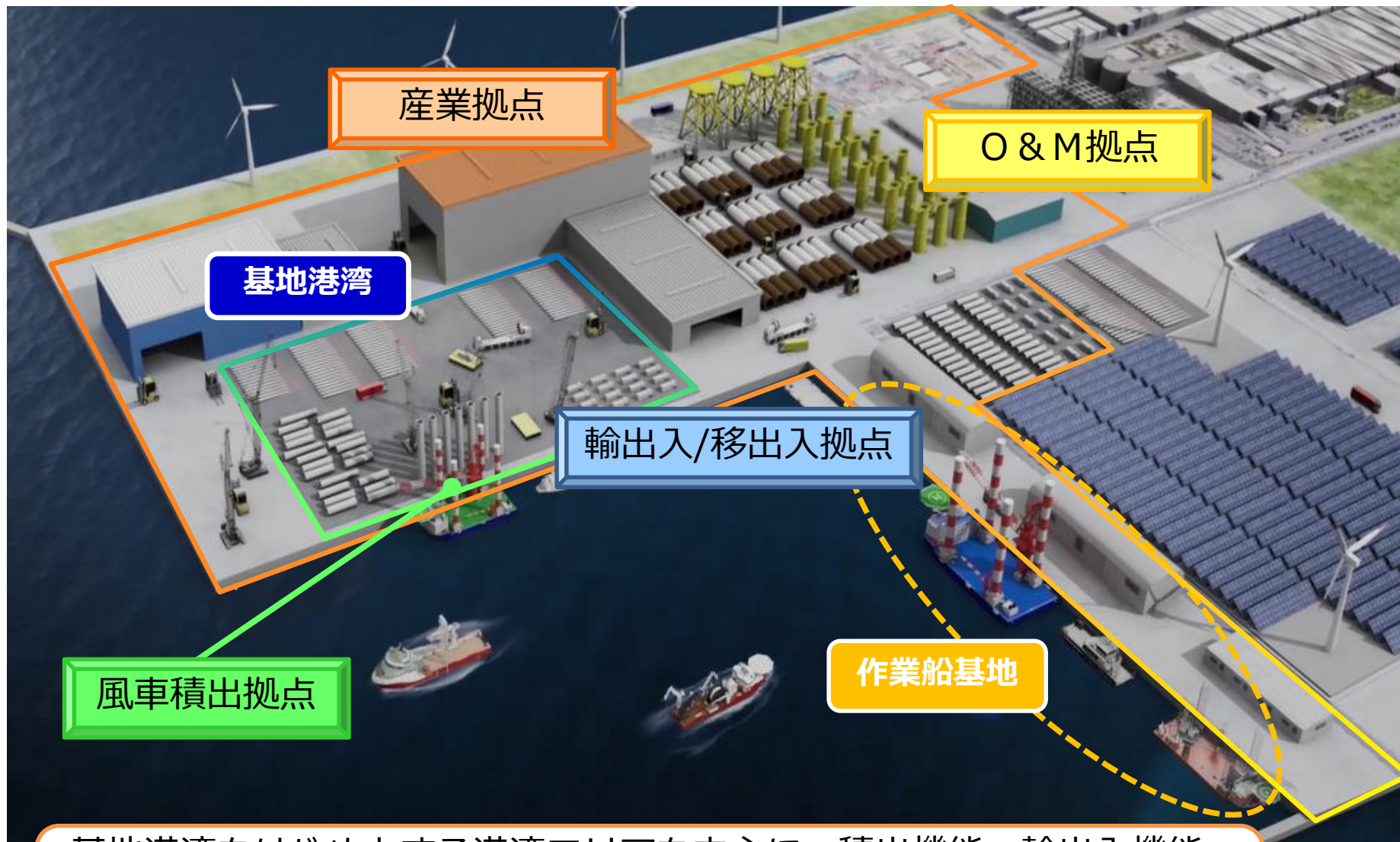


風力発電関連産業の総合拠点とは(イメージ)



基地港湾をはじめとする港湾エリアを中心に、積出機能、輸出入機能、O & M機能の集積を、さらに、港の背後地への企業誘致や北九州地域の地元企業の参入を目指す産業機能の集積を進める。

- **2011～2020**

グリーンエネルギーポートひびき事業立ち上げ、
4つの拠点機能の集積に向けて、3フェーズによる展開

- **2021～2030**

洋上風力市場の黎明期（国の目標値：10GW）

軌道に乗せるための展開（'21～'25）

事業安定化に向けた展開（'26～'30）

- **2031～2040**

洋上風力市場の成長期（国の目標値：30～45GW）

新たな分野の展開

An aerial photograph of a vast renewable energy farm. The landscape is filled with rows of white wind turbines and large rectangular solar panel arrays. The scene is captured from a high angle, showing the organized layout of the infrastructure across a flat, open area. The sky is clear and blue, and the overall lighting is bright, suggesting a sunny day.

事業のシナリオ

「グリーンエネルギーポートひびき」事業(2011～)

..	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	(暦年)
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	------	------

- 東日本大震災
- 03年NSウインドパワーひびき設置(1.5MW×10基)
- 09年NEDO洋上風力関連システム設計開始

風力発電関連産業の総合拠点の形成

フェーズ1: 実証研究施設/サプライヤー拠点誘致

- 公募・選定(北拓&JRE、JREPO、自然電力)
- 物流倉庫兼メンテナンスセンター設置(北拓)
- ――●洋上風力発電機の陸上設置



NEDO実証施設



港湾区域の拡張

フェーズ2: 大規模洋上ウインドファームの誘致

- 港湾法改正、港湾区域の拡張
- 優先交渉者の選定
- 風車機種決定
- ◆――◆洋上ウインドファーム工事



総合拠点のイメージ図

フェーズ3: 市場開拓、基地港湾整備等

- 市場開拓
- 基地港湾の整備
- 風車サプライチェーンへの地元企業参加交渉開始
- ◆基地港湾供用開始

洋上風車の陸上実証試験・O&M拠点

大型風車	3.3MW（洋上設置モデル）× 2基（2018.1運転開始）
太陽光	3MW（2017.9運転開始）



2016年10月 メンテナンスパーツの物流倉庫及びトレーニングセンター開設



Vestas V112-3.3MW(洋上モデル)

フェーズ 2 大規模洋上ウインドファームの誘致

- 発電所名：北九州響灘洋上ウインドファーム（仮称）
- 事業主体：ひびきウインドエナジー(株)
- 総事業費：1,750億円程度（予定）
- 総出力：最大22万kW程度（≒9.6MW機×25基）
- 着工：令和4年度（予定）
- 運転開始：令和7年度（予定）

